

(2)

2018年度 授業計画(シラバス)

科目名	音楽史	
学科名	音楽コミュニケーション科	学年: 1・2・3

授業時間数 (単位)	前期 (4/1~9/30)	時間 (単位)	後期 (10/1~3/31)	時間 (単位)	通期 (4/1~3/31)	60時間 4(単位)
---------------	------------------	------------	-------------------	------------	------------------	---------------

教育目標 (到達目標)	ロック、フォーク、ソウル、歌謡曲、ニューミュージック、J-POPを中心にポピュラーミュージックの概要を把握する
授業概要	音楽をめぐる歴史上の出来事を知り、その意味を社会・文化的背景のなかで考え、音楽と社会の関わりについて理解を深める
授業内容	なぜ音楽史を学ぶのか/ロックン・ロールのルーツとしてのリズム・アンド・ブルース/ソウル・ミュージック誕生までの経緯/R&Rの死とサーフミュージック、ロックンロール英国上陸/ビートルズ上陸以前の日本のポップス/ビートルズとブリティッシュビート/ベンチャーズとビートルズの日本上陸/フォークソングとビートルズのアメリカ上陸/ソウル・ミュージックの開花/サイケとラブ&ピース/日本のフォーク/日本のフォークからニューミュージック/テスト/70年代ロックシーン/プログレッシブ・ロック/日本のロック誕生(1)・(2)/70年代ソウル/マイルド化するロックとフュージョン/グラムとパンク、モッズ/テクノポップの誕生/70~80年代の歌謡曲/80年代音楽/バンドブーム/ヒップホップの誕生、R&Bの変化/テスト
評価方法	筆記試験・実技・レポート提出・授業内評価 その他()
備考	使用教材: ipad、筆記用具

学校法人 滋慶文化学園

仙台コミュニケーションアート専門学校

(2)

2018年度 授業計画(シラバス)

科目名	デッサン	
学科名	クリエイティブコミュニケーション科	学年:①・2・3

授業時間数 (単位)	前期 (4/1~9/30)	時間 (単位)	後期 (10/1~3/31)	時間 (単位)	通期 (4/1~3/31)	180時間 12(単位)
---------------	------------------	------------	-------------------	------------	------------------	-----------------

教育目標 (到達目標)	1. 自然や物を見て、形、明暗、質感、立体感、空間などの確にとらえる基本的な描写力を養う。 2. 線や明暗、調子などで物体の形をや質感、量感等、立体感、空間を表現できるようにする。
授業概要	線や明暗、調子などでバランスや質感、量感等物体の形をとらえ、表現することを学びます。 また、フォルムを捉え立体表現の基となる表現力を養います。
授業内容	1. 鉛筆デッサン用具の使い方。明・暗・陰・影・調子の説明。 2. 幾何形体を用い調子を描く。 3. 質感の描き分けをする。 4. 自画像を描く。 5. 衣服を描く。 6. 人物を描く。 7. 作品講評。
評価方法	筆記試験 ・ 演習実技 ・ レポート提出 ・ 授業内評価 その他()
備考	

学校法人 滋慶文化学園

仙台コミュニケーションアート専門学校

(2)

2018年度 授業計画(シラバス)

科目名	アニマルヒストリー	
学科名	エコ・コミュニケーション科	学年: 1・2・3

授業時間数 (単位)	前期 (4/1~9/30)	時間 (単位)	後期 (10/1~3/31)	時間 (単位)	通期 (4/1~3/31)	60時間 4(単位)
---------------	------------------	------------	-------------------	------------	------------------	---------------

教育目標 (到達目標)	人と動物との歴史を学び、理解する。 基礎知識を幅広く知る。
授業概要	基礎となる生物の知識やコンパニオンアニマルとしてのルーツを探り、動物の歴史と人間の関わりなどを学びます。
授業内容	1. 生命の誕生と進化の歴史 2. 人の暮らしと動物の関係 3. ペット事情とビジネス 4. 人の心と動物セラピー 5. 人の社会で働く犬 6. 産業や文化としての役割 7. 生物知識 8. 動物医療 9. 飼育現場 10. 環境保全
評価方法	筆記試験・実技・レポート提出・授業内評価 その他()
備考	

学校法人 滋慶文化学園

仙台コミュニケーションアート専門学校

(2)

カリキュラムプランシート(授業計画)

		平成26年度	
		前期	後期
学科名:	エコ・コミュニケーション科1年	1, 基礎となる生物の知識やコンパニオンアニマルとしてのルーツを探り、動物の歴史と人間の関わりなどを学びます。	
科目名:	アニマルヒストリー		

回数	授業予定
1	生命の誕生
2	生物の進化とDNA
3	人の暮らしと動物の関係 I
4	人の暮らしと動物の関係 II
5	ペット事情とビジネス I
6	ペット事情とビジネス II
7	人の心と動物セラピー I
8	人の心と動物セラピー II
9	人の社会で働く犬 I
10	人の社会で働く犬 II
11	産業や文化としての役割 I
12	産業や文化としての役割 II
13	産業や文化としての役割 III
14	期末試験
15	試験解答・まとめ

(2)

カリキュラムプランシート(授業計画)

		平成26年度	
		前期	後期
学科名:	エコ・コミュニケーション科1年	1, 基礎となる生物の知識やコンパニオンアニマルとしてのルーツを探り、動物の歴史と人間の関わりなどを学びます。	
科目名:	アニマルヒストリー		

回数	授業予定
1	
2	
3	
4	
5	
6	
7	
8	
9	
10	
11	
12	
13	
14	期末試験
15	試験解答・まとめ

(2)

2018年度 授業計画(シラバス)

科目名	製菓実習	
学科名	カフェ・パティシエ科	学年(1)・2

授業時間数 (単位)	前期 (4/1~9/30)	時間 (単位)	後期 (10/1~3/31)	時間 (単位)	通期 (4/1~3/31)	120時間 (4単位)
---------------	------------------	------------	-------------------	------------	------------------	----------------

教育目標 (到達目標)	1. 製菓の基本とされるヨーロッパの伝統菓子を学ぶことにより、現代の製菓業界で提供される菓子の基本を学ぶ 2. 各国の菓子を学ぶことにより、その菓子の構成の考え方から応用性を学ぶ 3. 小麦粉・乳製品・チョコレートの扱い方を基本から学ぶ 4. 製菓技術だけでなく、衛生知識をあわせて学ぶ
授業概要	製菓技術の基礎知識を通して、衛生面、素材の知識が身につくように学びます。
授業内容	1. フランス・イタリアの伝統的な菓子の、知識と技術を学ぶ 2. 洋菓子製造の基本を学ぶ 3. 伝統的な各国の菓子の技術と知識を学ぶ 4. レストラン・デザートとして提供するのに必要な知識を学ぶ
評価方法	筆記試験・(演習実技)・レポート提出・授業内評価 その他()
備考	

学校法人 滋慶文化学園

仙台コミュニケーションアート専門学校

(2)

2018年度 授業計画(シラバス)

科目名	調理実習	
学科名	調理師科	学年: 1・2

授業時間数 (単位)	前期 (4/1~9/30)	時間 (単位)	後期 (10/1~3/31)	時間 (単位)	通期 (4/1~3/31)	300時間 10(単位)
---------------	------------------	------------	-------------------	------------	------------------	-----------------

教育目標 (到達目標)	1. 調理の基本をしっかり学び調理の器具名称・使用方法,衛生的な調理をマスターして行く。 2. 料理の食材を理解し切り方、加熱方法などの基礎知識を学ぶ。 3. 実習を通じて地域の伝統料理や食材を学ぶ。
授業概要	料理の心得、基礎知識、技術,衛生面、素材の応用力が身につくように学びます。
授業内容	1. 実習授業の心得、整理整頓、掃除。 2. 調理器具、名称、安全で適切な使用方法。 3. 基本調味料、食材。 4. 素材の下処理。 5. 基本作業(切り方)。 6. 基本作業(加熱方法)。 7. 作業手順。 8. 仕上げ(味付け、盛り付け)。 9. 小テスト。
評価方法	筆記試験・演習実技・レポート提出・授業内評価 その他()
備考	

学校法人 滋慶文化学園

仙台コミュニケーションアート専門学校